サービス	Azure Key Vault			Azure Dedicated HSM
ドキュメント	Azure Key Vault の概要 - Azure Key Vault Microsoft Docs		Azure Managed HSM のドキュメント Microsoft Docs	専用 HSM とは - Azure Dedicated HSM Microsoft Docs
GA等の日付	2015/6/24 Commercially Available		2020/9/22 Public Preview	2018/11/28
GN400111	2013/0/24 Commercially Available		Azure Key Vault Managed HSM	Azure Dedicated HSM 提供の発表
参考リンク	Azure Key Vault Service Now Commercially Available Redmondmag.com		available in public preview Azure の 更新情報 Microsoft Azure	Azure のプログと更新プログラム Microsoft Azure
リソースの種類(表記ゆれ)	Vaults 資格情報コンテナー コンテナー		Managed HSM Pools Managed HSM ブール マネージド HSM	Dedicated HSM 専用 HSM
≠− /keys	0		0	0
シークレット /secrets	0		×	×
証明書 /certificates	0		×	×
ストレージアカウントキー /storageaccount	0		×	×
SKU	Standard	Premium	Standard B1	('SafeNet Luna Network HSM A790' 以外を使用する場合はskuを指定)
Azure CLIによるリソースの作り方	az keyvault createname	az keyvault createnamesku Premium	az keyvault createhsm-name	az dedicated-hsm createname
操作方法	Key VaultのAPIを使用			Gemalto が提供する HSM クライアント ツール/SDK/ソフトウェアを使用して、 お使いのアプリケーションから暗号操作 を実行します。PKCS#11、Java (JCA/JCE)、Microsoft CAPI、CNG、 OpenSSLに対応。
用途	最も一般的なクラウド アプリケーショ ンのシナリオに適した、低コスト、容易 なデプロイ、マルチテナント、ゾーン回 復性 (使用可能な場合)、高可用性の、 キー管理ソリューション	FIPS 140-2 レベル 2 で検証された HSM を使用して、共有 HSM バックエ ンド インフラストラクチャ内の HSM キーを保護します。	暗号化キーを格納および管理するために、シングルテナント、ゾーン回復性(使用可能な場合)、高可用性の HSM を 提供します。価値の高いキーを処理するアリケーションと使用シナリオに最適です。 最も厳密なセキュリティ、コンプライアンス、および規制の要求を満たすためにも役立ちます。	最も厳格なビキュリティ要件に適合しています。これは、FIPS 140-2 レベル3 検証済みデバイスを必要としていて、HSM アブライアンスを完全かつ独占的に制御する必要のあるお客様にとって、理想的なソリューションです。金融サービス業や行政機関など、FIPS 140-2 レベル3 要件への準拠が求められる組織の実際のニーズを満たします。
FIPS 140-2	Level 1	Level 2	Level 3	Level 3
HSMデバイス	×	nCipher nShield ファミリ	Marvell LiquidSecurity の HSM アダプ ター	Gemalto とのパートナーシップにより 開発された SafeNet Luna Network HSM 7 Model A790 クラウドベース HSM
可用性ゾーン			各 HSM クラスターは、少なくとも 2 つ の可用性ソーンにまたがって存在する複 数の HSM パーティションから成りま す。 ハードウェアに障害が発生する と、 HSM クラスターのメンバー パー ティションが自動的に正常なノードに移 行されます。	
VNet	Azure Key Vault の仮想ネットワーク サービス エンドボイントを使用すると、指定した仮想ネットワークに対するアクセス を制限できます。			HSM は、お客様が作成した仮想ネット ワークにプロビジョニングされます。